

# 教科 国語

# 科目 国語

授業科目	国語	単位数	3単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学2年生	コース			
教科書	国語2（光村出版）、新しい書写	副教材	国語のワーク・国語ステップ		
授業概要	<p>知識及び技能…話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、抽象的な概念を表す語句の量を増やし語感を磨く。敬語の使い方を理解し、文章の中で使う。書写に関する知識を増やし、行書の書き方を理解して書く。</p> <p>思考力・判断力・表現力等…目的や場面に応じて、異なる立場や考えを想定しながら伝え合う内容を検討し、自分の考えが明確になるように根拠の適切さや論理の展開などに注意して話の構成を工夫する。目的や意図に応じて伝えたいことを明確にし、読み手の立場に立って表現の効果を確かめて文章を整える。複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、文章の図表などを結び付け、その関係を踏まえたりして内容を解釈すること。</p>				
授業内容及び到達目標	単元	目 標		教 材	
	1学期	言葉と向き合う	言葉の力と向き合うことを通して、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにし、言葉の世界を広げる。	自己プロフィール作成 言葉の力 短歌に親しむ	
		広がる学びへ	様々な文章や表現形態に触れたり、それらを図式化したりして言葉や表現の豊かさに気づく。また、他者の意見を聞き自分の意見をまとめる。	アイスプラネット 枕草子 作文作成	
		多様な視点から	文章の構成や論の展開をつかみ取る。また、情報を整理しその意義を伝える。	クマゼミ増加の原因を探る 情報整理のレッスン 新聞 PoP	
		書写	点画省略について、書く時の動きと省略の仕方を理解して書く。筆順の変化について動きの変化の仕方を理解して書く。	桜色 若緑	
	2学期	人間のきずな	文学的文章に登場する人物の為人やそれぞれの関係性の変化を捉える。	ヒューマノイド 字のない葉書	
		論理を捉えて	論理的な文章の特徴となる筆者の意見とその根拠を明確にしなが、論理的に読む。	モアイは語る	
		いにしえの心を訪ねる	古典に親しみながら、当時の人々の考え方や文化に触れる。また、基本的な歴史的仮名遣いや古典文法、漢詩の形式や修辞法を理解する。	平家物語(扇の的) 徒然草(仁和寺にある法師) 漢詩の風景	
		価値を語る	物事の価値を見だし、自分の言葉でそれを伝える。	君は「最後の晩餐」を知っているか 立場を尊重して話し合おう	
		書写	行書と平仮名の調和について理解して書く。行書の配列の整え方を理解して書く。	草山に馬放ちけり秋の空	
	3学期	表現を見つめる	文学的文章に登場する人物の言動を通して自分を見つめる。	走れメロス	
		書写	一年間の学びを振り返り、行書の書き方の特徴を理解して書く。	平和の祈り	

# 教 科 社 会 科 目 歴 史

授業科目	歴史	単位数	3単位	履修形態	必修
履修学年	中学2年	コース			
教科書	東京書籍		副教材	資料集・ワーク	
授業概要	教科書、資料集や視聴覚教材を用いて、歴史的事象を多面的・多角的に考察し、理解する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	第1章 古代までの日本	文明のおこりと日本の成り立ちについて 古代国家の歩みと東アジア世界	教科書 資料集 ワーク	
		第2章 中世の日本	武士の台頭と鎌倉幕府 東アジア世界とのかかわりと社会の変動	教科書 資料集 ワーク	
	2 学 期	第3章 近世の日本	ヨーロッパ人との出会いと全国統一 江戸幕府の成立と鎖国 産業の発達と幕府政治の動き	教科書 資料集 ワーク	
		第4章 開国と近代日本の歩み	欧米の進出と日本の開国 明治維新 日清戦争・日露戦争と近代産業	教科書 資料集 ワーク	
	3 学 期	第5章 二度の世界大戦と日本	第一次世界大戦と日本 世界恐慌と日本の中国侵略 第二次世界大戦と日本	教科書 資料集 ワーク	
		第6章 現代の日本と世界	戦後日本の発展と国際社会 新たな時代の日本と世界	教科書 資料集 ワーク	

教 科 数 学

科 目 数 学 2

授業科目	数学 2	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	中学 2 年	コース				
教科書	日本文教出版 数学 2	副教材	数学の問題ノート 2 (新学社)			
授業概要	<p>中学 1 年で学んだことを発展させ、数学全体の基礎である連立方程式や関数を理解する。とても大切な分野で、式の仕組みの考え方を認識できるようにしましょう。</p>					
授業内容	単 元	目 標			教 材	
および 到達目標	一 学 期	式の計算	①簡単な整式の加法・減法及び単項式の乗法・除法の計算をする。 ②目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 ③文字を用いた式で数量及び数量の関係をとらえ説明する。			
		連立方程式	①2 元 1 次方程式とその解の意味を理解することができる。 ②連立 2 元 1 次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解する。 ③簡単な連立 2 元 1 次方程式を解くことができる。 ④連立 2 元 1 次方程式を具体的な場面で活用する。			
	二 学 期	1 次関数	①事象の中には 1 次関数としてとらえられるものがあることを理解する。 ②1 次関数について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解することができる。 ③2 元 1 次方程式を関数を表す式とみることができる。 ④1 次関数を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。			
		図形の性質 の調べ方	①観察、操作や実験を通して、対頂角や平行線の性質を見だし、それらを用いて三角形の角についての性質を確かめ説明することができる。 ②三角形の角についての性質を基にして、多角形の内角や外角についての性質を見だし、角の大きさを求めることができる。 ③平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解することができる。 ④証明の必要性和意味及びその方法について理解することができる。			

	三 学 期	三角形・四 角形	<p>①平行線の性質や三角形の合同条件などを基にして，二等辺三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり，図形の性質の証明を読んで新たな性質を見いだしたりすることができる。</p> <p>②命題の逆の意味や直角三角形の合同条件を理解することができる。</p> <p>③正方形，ひし形，長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解する。</p> <p>④平行線を用いて，三角形や四角形などが等積変形できることを理解する。</p>	
		確率	<p>①確率の必要性と意味を理解することができる。</p> <p>②簡単な場合について確率を求めることができる。</p> <p>③確率を用いて不確定な事象をとらえ説明することができる。</p>	

教 科 理 科 科 目 理 科

授業科目	理科	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	中学 2 年	コース				
教科書	大日本図書 理科の世界 2 年	副教材		新ワーク 理科 2 年		
授業概要	小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。					
授業内容	単 元	目 標			教 材	
および 到達目標	1 学 期	単元 1 化学変化と 原子・分子	<p>化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の成り立ち及び化学変化、化学変化と物質の質量のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現する。</p> <p>化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。</p>			ビデオ、インターネットを利用する
		単元 2 生物の体の つくりとは たらき	<p>生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞、植物や動物の体のつくりと働きのことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現する。</p> <p>生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。</p>			ビデオ、インターネットを利用する
	2 学 期	単元 3 電流とその 利用	<p>電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、電流と磁界を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現する。</p> <p>電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。</p>			ビデオ、インターネットを利用する
		3 学 期	単元 4 気象のしく みと天気の変 化	<p>身近な気象の観察、実験などを通して、気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現する。</p> <p>気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。</p>		

# 教 科 保 健 体 育

# 科 目

授業科目	保健体育	単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択	
履修学年	中学 2 年	コース				
教科書	最新中学校保健体育（大修館書店）	副教材		最新中学校保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。</p> <p>ルールにのっとり個人技術を高めゲームを展開していく。</p> <p>保健分野では、中学生期における生殖に関する知識を身につける。</p>					
授業内容	単 元	目 標			教 材	
および 到達目標	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。			バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。			
		球技	ラケットコントロールを身につけ、サーブやスマッシュ等の技術を習得する。			
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。			新体力テスト
		器械運動	柔軟性を高め、ほん転系の技を正しい姿勢でできるようにする。			マット運動
		運動やスポーツの魅力と学び方 心身の発達と心の健康	からだの各機能の発達の仕方、特徴を理解し、思春期におけるからだやこころの変化について知る。			からだの発育発達、呼吸器循環器の発達、二次性徴、受精のしくみ
	3 学 期	球技	ルールを知り、ボールキープ力を向上させ、正確なドリブル技術を身につける。			サッカー
		ダンス	仲間と共に楽しく創作に取り組み、自己を表現できるようにする。			創作ダンス
		武道	基本的な技を身につけ、試合での勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わう。			柔道

授業科目	音楽	履修学年	中学2年	
教科書	中学生の音楽2・3上 教育芸術社			
授業概要	曲想と音楽の構造を理解し、曲にふさわしい表現を探求する。			
	音楽を鑑賞し、特徴と背景となる文化や歴史について理解する。			
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材	
	1 学 期	曲想と音楽の構造との関わりを理解して合唱しよう。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	校歌 翼をください My voice !
		曲想と音楽の構造との関わりを理解その魅力を味わおう。	曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	フーガト短調(鑑賞) 交響曲第5番(鑑賞)
		言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう。	言葉の特徴及び音のつながり方の特徴について理解し、旋律をつくる。	リズムアンサンブル
	2 学 期	曲想と歌詞の内容を理解して歌唱表現を工夫しよう。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を理解する。それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	夏の思い出 やさしさに包まれたなら
		曲想を感じ取って器楽表現を工夫しよう。	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解して、曲にふさわしい演奏を工夫する。	リコーダー
		歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史を学ぶ。音楽表現の共通性や固有性について考える。	歌舞伎
	3 学 期	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。	声部の役割や全体の響きを理解する。歌詞に込められた思いを表現する。	合唱曲

## 教科 美術

授業科目	美術		単位数	1単位	履修形態	必修○・選択
履修学年	中学2年		コース			
教科書	開隆堂 美術2・3下(美術の力)			副教材	日図協	
授業概要	中学2年生では、美術における基本的な知識・技能を高める鑑賞力や作品作りをしていきます。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	前期	①美術概論	①一年間の学習イメージをもつ。		教科書	
		① 人権ポスター (構成 デザイン)	①自身の体験を通して、人権の理解を深める。 ②人物の書き方を学び人権ポスターを制作する ③配色や色が与える印象を学ぶ。		プリント ケント紙 アクリル絵の具	
	後期	②木彫りの鍋敷きをつくる(彫刻)	①花の構造を知る。 ②彫刻刀の特徴を活かしながら彫る。 ③クラスの作品を鑑賞し作品の良さを味わう。		木の鍋敷き 彫刻刀	
		③篆刻 (彫刻)	①印の歴史を学ぶ。 ②オリジナルの印をデザインする。 ③持ち手も彫り、完成させる。		篆刻 彫刻刀 紙やすり	
		④水墨画で鳥獣戯画を描こう (絵画 美術史)	①有名な絵巻物を知ることが出来る。 ②漫画の起源、鳥獣戯画で作品をつくる。		教科書、資料本 水墨画和紙 墨	
		⑤デッサン (素描)	①物をよく観察し、描写技能を育てる。 ②形や陰影を意識する。		スケッチブック 鉛筆	
		⑥日本美術史 (美術史 美術概論 鑑賞)	①名画を見て美術知識を学ぶ。 ②自身の制作に活かせる知識を増やす。		教科書 美術図録	

# 教科 外国語 科目 英語

授業科目	外国語	単位数	5 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 2 年	コース			
教科書	Here We Go! 2 (光村図書)	副教材	キクタン中学生 キクジュク中学英熟語 たてよこドリル <b>JOYFUL WORKBOOK</b> やさしく学ぶ英語レポートプリント 3 ぎゅっと 3 年間総まとめ		
授業概要	①英文の主語と動詞を見つけることができる。 ②英語の語順を正しく理解し、自分の思いや考えを英語で伝えることができる。 ③教科書の音読がすべてできるようにする。 ④感情をこめて音読をする。 ⑤自分の町や日本の文化について内容を整理して伝え合うことができる。 ⑥日常生活の場面で英語を使う力を伸ばすことができる。 ⑦様々な国の文化に触れ視野を広げる。 ⑧時制を正しく理解し、50 単語程度の英作文ができる。 ⑨多読を楽しみながら、英語を英語で理解することができるようにする。 ⑩海外ニュースを読んで、視線や立場が変わればニュースの内容も変わる事を考える。 ⑪ALT の先生と英語の会話を楽しむことができる。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
一 学 期	Unit ①~Unit ③	英語の基本的な文構造を理解することができる。be 動詞と一般動詞の過去形を正しく理解し使うことができる。未来形、動名詞、不定詞の意味や形について理解する。キクタン・キクジュクを使って語彙力のアップを目指す。		キクタン中学生 たてよこドリル <b>JOYFULWORK</b> やさしく学ぶ英語レポートプリント 3	
二 学 期	Unit④~Unit ⑥ Step 英検対策	不規則変化動詞を理解することができる。不定詞や接続詞を使い、より長い文章を書くことができる。比較級、最上級の使い方を正しく理解している。現在完了形、関係代名詞を理解する。英検 3 級を目標に取り組む			
三 学 期	Unit⑦~Unit ⑧	SVOO の文の意味や形、使い方について正しく理解できる。If 節や受け身の表現の意味や形、使い方について正しく理解している。世界に目を向け、他国の文化や歴史にも興味を持つ。			

教科：技術・家庭 科目：技術分野 担当：渡邊芳宏

授業科目	技術	単位数	2 単位	履修形態	必須 - 選択
履修学年	中学 2 年	コース			
教科書	技術分野 未来を作る（東京書籍）		副教材	ハンドノート技術分野（東京書籍）	
授業概要	座学及び iPad パソコンを使用しての実習 学校菜園を利用して野菜を育てる				
授業内容および到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	ガイダンス	「技術分野」の学習目標とシラバスについて知る		
		1編 材料と加工の技術	身の回りの材料と加工の技術 材料に適した加工方法 製作品の構想と設計		教科書・ワークシート
		4編 情報の技術	製図と製作 これからの材料と加工の技術 iPadの基本操作 文書作成 表計算 プレゼンテーション		木工実習  Googleドキュメント Googleスプレッドシート Googleスライド
		2編 生物育成の技術	季節にあわせて野菜を育て気候との関連性を学ぶ。		きゅうり、ミニトマト、 なす、ピーマンなど
	2 学 期	2編 生物育成の技術	1学期に続き季節にあわせて野菜を育て気候との関み連性を学ぶ。 これからの生物育成技術		さつまいも、大根、 にんじんなど
		4編 情報の技術	情報のデジタル化 情報通信ネットワークのしくみ		教科書・ワークシート
		3編 エネルギー変換	情報モラルとセキュリティ エネルギー変換の技術 発電のしくみと特徴 電気回路のしくみ ブレッドボードを使った電気回路実験 これからのエネルギー変換の技術		電気回路実習
	3 学 期	4編 情報の技術	双方向性のあるコンテンツ 計測・制御システム チャットボットのプログラミング これからの情報技術		教科書・ワークシート プログラミング実習